

令和6年度 和泉市立鶴山台北小学校 グランドデザイン

しのだ夢学園（信太中学校区）のめざす子ども像：ともに伸びようとする子 ～みとめる・つながる・高め合う～

学校教育目標：豊かな心と たくましい体 たしかな学力を身につけた 自己教育力のある子の育成

めざす子ども像

かしこい子

やさしい子

たくましい子

確かな学力の育成

- ◎探究的かつ協同的な「聴き合い・学び合う学び」
・学びの質を高め、知識・技能の確実な習得と、思考力・判断力・表現力等の育成を図る。
- ◎1人1台の学習用端末の活用
・家庭学習にも活用する
- ◎学習の基盤となる資質・能力（問題発見・解決能力、言語能力、情報活用能力）を育成
・視写・暗唱・140文字作文
・ことばのいずみ：児童が説明する活動
・コグトレほか
- ◎主体的・対話的で深い和泉の学び育成プラン
・学期ごとにPDCAサイクルに基づいた取組み

豊かな心の育み

- ◎道徳教育の充実
・より自分事に考え、議論する道徳への授業改善
◎人権教育の推進
- ◎いじめ防止
・学校いじめ防止基本方針に基づき組織的に取り組む。（生活アンケートの実施ほか）
- ◎読書教育の充実
・朝の読書活動の充実
◎にこちゃん班（異学年縦割り班）活動
・関わり合うことの喜びを感じる取り組み・活動。
（にこちゃん班遊び・クリーンほか）

健康と体力づくり

- ◎薬物乱用防止教育（飲酒・喫煙含む）
・性に関する指導（プライマ・ドグーンに関する指導含む）
- ◎運動習慣や体力づくり（本校課題分析含む）
・マラソン大会、縄跳びチャレンジほか
- ◎保健・安全・衛生管理に関する指導の徹底（KYT含む）
- ◎熱中症、感染症、食中毒、体育活動等の事故防止
- ◎食に関する指導の全体計画に基づいた食育推進
- ◎食物アレルギー対応の手引きに基づき、事故防止体制の確立、食物アレルギーの対応を徹底。
- ◎「早寝・早起き・朝ごはん」を徹底して推進
・保護者のご協力もいただきながら子どもたちの生活リズムの確立・向上を図る。

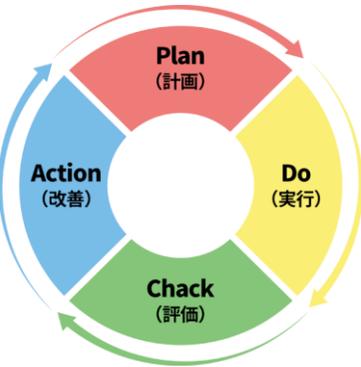
経営理念

- ◎子どもたちが学び育ち合う学校
- ◎教師たちが教育の専門家として学び育ち合う学校
- ◎保護者や市民も学校の改革に協力して参加し学び育ち合う学校

- ・教育は子どもたちの幸福のためにある。
誰一人取り残さない授業づくり、学校づくり
- ・聴き合い学び合う学び
- ・質の高い学びに向けての課題設定・授業デザインの探究

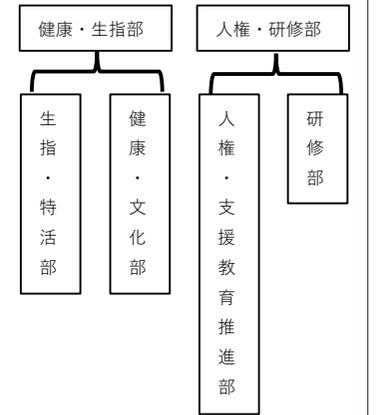
<授業づくりの3つの軸>

- ①すべての子どもの学びをめざす
- ②常に、学びの深まりをめざす
- ③子どもが自ら取り組み、発見する学びをめざす



□児童数 269名
□学級数 13学級
 通常学級 9 特別支援教育学級 4
□教職員数 23名 (R6.5.1現在)

<校務分掌>



めざす教師像

- ・児童からも、保護者からも、教職員からも信頼される教職員。
- ・自らの人権感覚や人権意識を高め、児童生徒に敬愛される豊かな人間性を培う。
- ・常に児童の言動を新鮮に受け止める感性を持ち、指導力の向上に努める。
- ・校外の研修に積極的に参加し、校内での共有や教育活動に生かしていく。
- ・法令の遵守。

研修テーマ

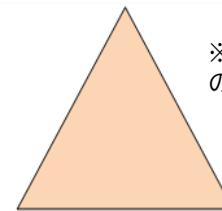
考える力を育てる ～ひびきあう つながりあう子どもたちを育てよう～
↓
「安心して学びあう子・夢中になって学びあう子」

【学びが成立する要件】（東京大学名誉教授 佐藤学先生）

真正の学び
（教科の本質に沿った学び）

※学びの質を高める問いや課題の設定、授業デザインが重要！

学び合う関係
（聴き合う関係）



ジャンプのある学び
（創造的・挑戦的学び）

教育コミュニティづくりの推進

- ・「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）制度の趣旨もふまえ、教育活動等に保護者や地域が主体的に参画できるよう工夫する。
→コミスク：R6年度に準備委員会立ち上げ、R7年度より開始。
- ・地域と連携した取組の発展（昔遊び、防災訓練、街たんけんほか）
→「探求的な学習」について、より一層充実させていく。